

新型コロナウイルス感染症についてお知らせします。

大型連休が目前に迫っていますが、大変憂慮される感染状況が浮かび上がってきました。

4月26日に新たに確認された感染者数を見ると、三重県は32人、近隣地域では奈良県56人、大阪府924人、京都府119人、兵庫県310人、愛知県161人ということで、東京都は425人が確認されています。感染が拡大している東京、大阪、京都、兵庫については、緊急事態措置区域になっています。また、まん延防止等重点措置地域として愛知県が指定されています。

三重県についても、まん延防止等重点措置の対象地域にするよう国に要請するということを聞いていますので、私たちの地域を含め、感染状況は深刻な状況であるをご理解いただきたいと思います。

特に今注意しなければならないことは、変異株と言われる新しいタイプのウイルスです。感染力が強く、そして若い人も重症化する恐れがある、そうしたウイルスが広がりつつあります。

伊賀市内の感染状況としては、去年4月に初めて市内で感染者が確認されて以来、今年4月26日時点で276例が報告されています。

特にご注意ください点は、今年1月に、1カ月間としては最多の111例が確認され、その後の2月、3月には感染者が少ない状況が続いていました。しかし、4月に入ってまた感染者数が増えてきたということで、この増加傾向が大変心配されるところです。

こうした状況を受けて、県は「三重県新型コロナウイルス緊急警戒宣言」を4月26日に改訂しました。

県の緊急警戒宣言では、特に移動について自粛や検討を呼び掛けています。県境を超える移動は、生活の維持に必要な場合を除いて避けるようにしてください。県内の移動についても、しっかり慎重に検討してください。どうしても移動が必要な時には、感染防止対策を徹底してください。また、イベントや集客施設など、不特定多数の人が集まる場所に行くことは、慎重に考えてください。

それから、感染防止対策の徹底をお願いします。同居する家族以外の人との飲食は、少人数・短時間を守ってください。二次会などは避けてください。

また、例えば、間もなく始まる連休に屋外バーベキューなどの機会もあるかと

と思いますが、大人数・長時間は避け、少人数・短時間であっても感染防止対策を徹底していただきたいと思います。

県の緊急警戒宣言の中では県外への移動の自粛が言われていますが、伊賀市と近隣地域は伊賀城和定住自立圏を形成しており、京都府南山城村・笠置町、奈良県山添村とは同じ生活圏であるをご理解いただきたいと思います。

また、伊賀と甲賀、この2つの地域においても、いこか連携を結び共同体ということで、交流圏、生活圏、文化圏、経済圏が一緒であるということでご了解ください。これらの地域に出かける際、またこれらの地域から伊賀にお越しの際は、「圏域証」をお持ちいただければと思います。

感染が拡大している現在の状況を踏まえ、4月28日から5月11日までを「伊賀市感染拡大防止強化期間」に設定いたしました。

この期間中に感染拡大傾向が収まるかどうか、大変厳しい状況です。私たち一人ひとりが、感染防止対策の徹底をどの程度しっかり頑張れるかにかかっています。市民、地域、事業者の皆さん、みんなで一丸となって取り組むことが必要になります。

こうした状況と危機意識を市民の皆さんと共有するため、強化期間中は伊賀上野城を黄色にライトアップします。注意信号ということで、みんなでこの苦難を乗り切らなければいけないと認識いただければと思います。

次に、新型コロナワクチン接種についてお知らせいたします。皆さん大変ご心配いただいていると思います。

昭和32年4月1日以前に生まれた65歳以上の人を対象に、ワクチン接種が始まります。すでにワクチン接種券（クーポン券）は4月22日に発送いたしました。お手元に届くまで少し時間がかかる可能性もありますので、今しばらくお待ちください。クーポン券が届いたら次のステップとして、ワクチン接種の予約をしていただきます。予約受付は5月17日（月）に開始します。医療機関の窓口、または電話などで予約ができます。ただし、クーポン券が届いていない人は予約できません。5月25日（火）午後から、いよいよ接種が始まります。当日は、クーポン券、予診票、本人確認書類（健康保険証等）を接種会場にお持ちください。

ワクチン接種のスケジュールや予約方法などは、広報いが5月号と同時配布するお知らせチラシに詳細を掲載してありますのでご覧ください。

ワクチン接種について心配や質問がある場合は、伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンターにご連絡をお願いします。

★伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター

フリーダイヤル：0120-849-064

受付：午前 8 時 30 分～午後 5 時（月～土）

★外国語対応

ポルトガル語 フリーダイヤル：0120-257-863

スペイン語 フリーダイヤル：0120-257-864

受付：共に午前 8 時 30 分～午後 5 時（月・水・土）

★耳の不自由な方の問い合わせ先

F A X：0595-22-9694

以前からお願いしていますが、再度、基本的な感染防止対策についてお伝えしたいと思います。感染リスクが高まる 5 つの場面に引き続きご注意ください。

【場面 1 飲酒を伴う懇親会等】

大声、回し飲み、箸の共用により感染リスクが高まります。

【場面 2 大人数や長時間に及ぶ飲食】

大人数・長時間では、飛沫の感染リスクが高まります。

【場面 3 マスクなしでの会話】

飛沫感染リスクが高まります。カラオケや車中でも気をつけてください。

【場面 4 狭い空間での共同生活】

長時間、閉鎖空間が共有されることで感染リスクが高まります。

【場面 5 居場所の切り替わり】

休憩時間などに休憩室や喫煙ルームに行くなど、気の緩みや環境の変化が感染リスクになります。

この 5 つの場面に注意してください。

もし、新型コロナウイルス感染症にかかったかもしれない、発熱や咳など心配な症状があるというときには、まずかかりつけ医など身近な医療機関に電話で相談してください。かかりつけ医がない場合は、受診・相談センターに相談をしていただき、案内された医療機関で受診いただくようお願いします。

★受診・相談センター（土・日・祝も対応）

○午前 9 時～午後 9 時：伊賀保健所 電話 0595-24-8050

○午後 9 時～午前 9 時：三重県救急医療情報センター 電話 059-229-1199

今回は、さまざまなお願いを皆さんにさせていただきました。

私たちの身は私たち自身を守る、そして、周りの人も危険にさらさないということに常に意識する必要があります。そして、市民一人ひとり、地域、事業者の皆さんが一丸となり、市全体で感染防止を心がけていかなければなりません。

ウィズコロナという言葉がありますけれども、これは気を緩めるということではありません。しっかりと緊張感を持ってこの状況を乗り越えていきたいと思えます。

皆さん、どうぞご協力をよろしく申し上げます。

2021（令和3）年4月27日  
伊賀市長 岡本 栄